

岐阜県文化財保護協会 令和6年度博物館研修会のご案内
岐阜市歴史博物館 特別展「つなぐ」

令和6年度の博物館研修会を岐阜市歴史博物館で行います。岐阜市歴史博物館では10月12日(土)から11月24日(日)まで「清流の国ぎふ」文化祭2024の関連特別展「つなぐ」が開催されています。講堂で学芸員の方に特別展に関する講話・説明をしていただいた後、特別展会場で展示説明をしていただきながら観覧する研修会とします。

皆様お誘いあわせの上、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

岐阜県文化財保護協会 会長 馬淵 旻修

- 1 日時 令和6年11月6日(水) 午後1時～午後3時
2 会場 岐阜市歴史博物館 (岐阜市大宮町2-18-1 岐阜公園内)
3 集合 現地集合 (岐阜市歴史博物館)

※博物館入口で、名札をお渡しします。名札をかけて、「講堂」にお集まりください。参加費は講堂で集めます。

4 日程

- ・12時30分から講堂で受付を開始します。
- ・午後1時～2時まで、講堂で特別展に関わる講話をしていただきます。
- ・午後2時～3時まで、学芸員の方の説明を聞きながら特別展を観覧します。

5 特別展の概要

「おもしろうてやがて悲しき鶴舟かな」

これは、貞享5(1688)年に岐阜町の町人に招かれた松尾芭蕉が鶴飼を観覧したあと詠んだ句です。古くから、東山道や中山道などの主要街道が通っていた岐阜には、多くの文人たちが訪れ、芭蕉のように、その印象を歌や絵にしたためてきました。

特別展では、こうした文人(旅人)たちが残した紀行文や絵画作品、絵図などを展覧し、旅人たちの視点で岐阜の魅力に迫ります。また、連歌や俳諧、漢詩など、江戸や上方からもたらされた文化にも焦点を当て、道がつかない交遊を紐解きます。

6 募集人員 50名

7 参加費 観覧料 500円(20名以上参加の場合は400円)

参加費は、講堂で集めます。

※岐阜市歴史博物館友の会の方は会員証、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳・難病に関する医療受給者証の交付を受けている方は証明書を博物館の受付にて提示をお願いします。観覧料が無料になります。

【参加申込】

令和6年10月31日(木)までに
電話かQRコードで申込ください。

※土日・祝祭日は事務局閉室



参加申込

岐阜県文化財保護協会

岐阜市藪田南5-14-12

TEL 058-214-9112

緊急時 080-5115-2090 (川部)